

えべつの未来づくりミーティング

～ 市内中学生の皆さん編 ～

令和4年7月21日（木） 江別市民会館2階21号室

午後4時30分～午後6時10分

1 江別市の「強み」「弱み」は

・強みは、学校の教育で、ALT（外国語指導助手）の授業が頻繁にあること。弱みは、除排雪の状況。アンケート結果でも、どうにかしてほしいと思っている人も多いので、改善が必要だと思う。

・強みは、小さい子どもがいる家族が転入してきていること。保育園や幼稚園、学校など教育環境が充実していると思う。弱みは、除排雪。高齢者が増えてくる中で、道路や歩道の除排雪ができていないと、ひとり暮らしの高齢者が大変だと思う。

・強みは、子育て世代の方が転入してきていることで、子育てしやすい環境であること。弱みは、大きな道路の沿線やJR野幌駅の周辺だけがにぎわっていること。自然を大事しながら、江別市全体でにぎわっていった方が良い。

・強みは、札幌市に近くて、ベッドタウンに最適であること。札幌市に近いけれど、緑が多く、高い建物があまりないので視界が開けていて、静かで住みやすい。服の店や病院など必要な施設は全部揃っている。また、教育にお金をかけていると思うし、公共交通に関しても、自分は満足している。農業が学べる酪農学園大学をはじめ、大学が多くあり、高齢者向けの施設も多く、高齢者にもやさしいと思う。弱みは、学校でよく話題になることとして、不審者が多いこと。また、除雪のことと、子どもを産める産婦人科が一つなので、江別市で子どもを産むとなると考えてしまうこと。最近では、北海道百年記念塔を解体するか否かが話題になり、解体にお金がかかると、他のことにお金が使えなくなるのではないかと心配している。



・強みは、子育て環境が整っていること。配付資料を読んでもそう感じた。昨年の学校祭で、「江別市は住みやすいのか」を、いろいろな観点から調べた。独自に行ったアンケート調査でも、住みやすいという回答が多かった。待機児童がゼロということも、すごいことだと思う。札幌市に近くてにぎわっているけれど、自然もあって、良い環境だと思う。弱みは、除排雪にもう少し工夫が必要などところだと思う。中学校の前の歩道が、雑草や雪で埋まってしまうことがある。また、不審者が多い。公園にあるトイレをきれいにするなどで、不審者を減らすことにつながるのではないかなと思う。

・強みは、北海道の中心である札幌市に隣接していること。転出者数より転入者数が上回っているため、農業や商業施設を中心に、市民の活動が盛り上がり上がっていくと思う。弱みは、観光者数が少ないこと。観光スポットが増えると、もっと江別市が活性化していくと思う。

・強みは、都市部へのアクセスがとても良いことと、静かで住みやすいこと。弱みは、除排雪が遅いこと。また、学校でのオンライン授業が、もう少しやりやすくなるように環境を整えてほしい。例えば、黒板が見づらかったりしたが、不登校の人も、オンラインならば授業を受けやすくなるので、改善してほしい。



- ・強みは、教育に力が入っていること。弱みは、除雪。特に今年は除雪が進まず、学校が休みになったりしたので、もう少し力を入れてほしい。また、自分はバスで通学しているが、バスの便がやや少なく、やっと来たと思っても満員で座れなかったり、揺れると転んだりする人がいるので、もう少し便数を増やしてほしい。

2 将来の自分について



- ・10年後は、皮膚科医になりたい。20年後は、結婚して子どもと楽しく暮らしていきたい。
- ・10年後は、江別市で人を助けるような仕事、人の話を聞くことが好きなので精神科医などになりたい。20年後は、想像がつきづらいが、自由に過ごせていたら良いと思う。
- ・10年後は、視能訓練士になりたい。自分も視力が悪く悩んでおり、学生でも視力が悪い人が増加しているの、そういう人に寄り合い携わりたい。20年後は、今好きなことを20年後もずっと続けていけたら良いと思う。

- ・まだ明確な夢は決まっていないが、英語を使った仕事をしたいと思っているので、10年後は、大学を卒業して、英語を使った仕事に就きたい。最終的には海外で働きたいと思っているので、20年後は、海外で働いていたい。
- ・車や機械の開発設計をしたいが、需要が少ないので、AIやバーチャル関係の仕事の方が、需要があるのかなとも思っている。10年後は、高校卒業後、道外の大学でひとり暮らしをして、将来の仕事に向けて取り組んでいきたい。20年後は、自分の就きたい職業に就いて、できれば、外国に住んでみたいと思っている。結婚はしていないかもしれない。その後、江別市が高齢者でも住みやすいまちだったら、退職後に江別市に戻って来て老後暮らしをしたい。
- ・超お金持ちになることが夢なので、10年後は、同じ夢を持っている人と一緒に、超お金持ちになりたい。20年後は、子どもがいたらいいと思う。



- ・今はこういう仕事に就きたいという夢はまだないが、10年後は、大学を卒業して、将来就きたい職のために、一生懸命お金を稼いでいると思う。20年後は、家庭を築いていたい。今、自分も親にとっても良くしてもらっているの、同じように、親がしてくれたことを自分も家庭でしてあげたい。
- ・このままとりあえず高校に行って、大学に行って、10年後は、就職をしているらと思っている。20年後は、家庭があればいいなと思う。親にも喜んでもらいたいと思っている。

3 今後、江別市が力を入れるべき分野について

- ・パキスタンから転校生が来たが、その子は日本語も英語も話せず、Google翻訳を使って日常会話を行っている。Google翻訳を使わなくても、その子と会話ができる先生がいれば良いと思う。江別市がそういう子たちにうまく対応していけるようになれば良いと思う。もう一つは、除雪。
- ・観光名所があまりないので、観光名所を増やしたら良いと思う。施設をつくるには費用もかかるが、見に来る人が多くなり収入が増えて、アンケート結果でも求められているにぎわいも出ると思う。あとは、除雪。
- ・IT化を進めていくべきだと思う。働く世代が札幌市に働きに行くので、江別市内のお店は働き手の確保が難しくなると思う。アルバイトや退職後の高齢者でも運営していけるよ



うな職場にしていっての方が良いと思う。あとは、除雪。

- ・北海道内で観光名所がたくさんある中、江別市を観光で活性化するのは難しいのではないかと考えている。住みやすい環境を整えることが重要だと思う。除雪をしっかりとするとともに、国道12号以外の道路で狭い箇所があるので、道路を含めた交通の見直しが必要だと思う。北海道百年記念塔も観光で活性化させないならば残さなくても良いのではないかと考える。また、江別市の市民性として、優しく、良い人が多いと思うが、除雪の遅れは人手不足が原因でもあると聞いたので、江別市内でやらなければならないことを、有料でもボランティア活動などで担えたら、面白いのではないかと考える。また、江別市で力を入れていくことが決まったら、外部に発信することが必要だと思う。江別市がどういうまちか、あまり知られていないと思うので、福祉・保健・医療の分野に力を入れて、江別市のことをもっと発信したら良いと思う。
- ・観光より、今あるものを伸ばしていって良いと思う。程良い田舎具合に住みやすいと思っている人もいるので、観光を伸ばしてにぎわうまちになったら、環境が変わってしまうかもしれない。子育て環境の良さが江別市の特長だと思うので、子育てや教育環境をもっと充実してほしい。また、人口減少になる中、海外の人を受け入れる支援が充実すれば良いと思う。



- ・江別市では観光客は少ない状況で、隣に札幌市があり、観光都市になるのは難しいかなと思うが、江別市の良さや住みやすさをもっと伝えたいと思っている。江別市の魅力が伝わると、人口増加につながるのではないかと考えるので、江別市の魅力をもっと多くの人に伝えてほしい。
- ・これからの時代はAIなど、デジタル化がとても進むと思うので、学校も含め市全体でICT化やICT産業に力を入れてほしい。また、この未来づくりミーティングのように、江別市民が江別市について意見を交換できる場をつくったり、江別市でやっていることをもっと発信したりすることが大事だと思う。

- ・観光地でにぎわうまちより、住みやすいまちをつかってほしい。高齢者のほか、子育て世代も多いと思うが、観光地化して人が増えると、犯罪が増えて、子どもたちが安全に通学できなくなってしまう可能性がある。高齢者や障がい者も住みやすいまちづくりを進めてほしい。また、活気を生み出すために、イベントをしたら良いと思う。アンケート調査結果では、イベントに面白味がないという意見があったが、自分は江別市でどのようなイベントが開催されているか知らない。ポスターやチラシを学校に配ったりするなど、イベントの開催をもっとPRしたら良いと思う。
- ・最近、学校に、小中学校連携を意識した何かをしてほしいという話がある。また、大学も市内に四つあるので良いと思うが、江別市内の高校については、学校で友達と話をしていても、札幌市内の高校の名前しか出てこない。江別市内の中学校と高校の交流や連携も、深めていくべきではないだろうか。

